

## 循環器科会



会長 安里 浩亮

昭和52年に沖縄ハートとして、循環器内科、循環器外科、循環器小児科が一堂に会した勉強会として発会した。会長は琉球大学の第二外科前教授の古謝景春先生がこの会を引っ張ってこられた。第1回の沖縄ハートは10数名の出席者でシャウカステンを囲んで、こぢんまりと始まった。名付け親は琉球大学地域医療部前教授の鈴木信先生である。

New York Heart, Philadelphia heart に続いて3番目の沖縄ハートができたと言われているのを思い出す。

2ヶ月に1度開催される。通常は症例検討会が開催されるが、1月には持ち回りで内科、外科、小児科の特別講演を本土から講師を招いて開催している。平成23年までに32名をお招きし、貴重なご講演をいただいております。

また、沖縄ハートジャーナルを年1回発行している。編集をなさった鈴木信先生から小生が引き継いでいる。発足後14年目（平成6年）には100回記念大会を開催し、活発な討論がな

されました。

平成9年には会則をつくり、みなし法人として再スタートした。沖縄県における循環器全般の学問的対話の場とし、臨床及び基礎の諸問題を検討することを再確認した。

昨年9月には200回記念大会を開催した。「この症例をどうするか」と題して時間を大幅にオーバーしたが、活発な議論がなされた。

本会は発足当時から沖縄県医師会から多大なご支援を頂いており、歴代の医師会長を始め、理事、会員、事務の方々に厚く御礼を申し上げます。

なお、この会のスポンサーとして、前チバ・ガイギー現ノバルティス・ファーマ様には35年間にわたり行き届いたご支援と共催を頂き感謝いたしております。

以上、循環器科会は内科・外科・小児科の合同の勉強会であり、沖縄県の循環器の領域で多大な貢献を目指して頑張っております。



## 沖縄心身医学会の活動



琉球大学・精神病態医学講座 近藤 毅

平成23年度において沖縄心身医学会総会は第38回目を迎えることとなります。ここで、紙面をお借りし、本学会のこれまでの活動を支えていただいた沖縄県医師会および会員の皆様方にはあらためて深謝申し上げる次第です。

本学会は、bio-psycho-social-ethical-ecologicalな疾病理解に基づく全人的医療に軸足を置き、その心身医学的な診方、考え方の普及、学習、相互研修を目的として、1986年に沖縄心身医学協会（沖縄心身医学会の前身）として設立されました。とくに、精神科医療との相違を際立たせるために、学会の顧問や理事に小児科医や内科医、会員に脳外科医、産婦人科医、整形外科医、耳鼻科医などの各科臨床医にご参加をいただきました。1991年、「沖縄心身医学協会」設立満10年の時点で、琉球大学医学部保健学科精神衛生学 石津宏教授（現琉球大学名誉教授）を中心に、医師だけの構成員で「沖縄心身医学会」が結成され、現在においても、大きく分けると後述する3つの活動を中心としております。

ひとつは、毎年1回の総会とその後に行われる特別講演またはラウンドテーブル形式の学術講演会であり、心身医学領域に興味・関心があり臨床面でもご活動されている様々な科の先生にお集まりいただき、ご発表・ご討論をいただいております。疾患の病態機序の解明や診断・治療技術の向上といった学問の進歩に伴い、医学が年々専門化・細分化されていくのは宿命ともいえますが、我々が扱う対象が人間そのものである限り、患者さんが「こころ」と「からだ」を持ち「社会」の中に一人一人の「人生」を生きる存在である点は、いつの世においても変わりはありません。心身医学的に治療を考えることは、まさに全人的医療の観点をもたらしものと確信する次第です。

二点目は、沖縄で開催される心身医学および心療内科関連の学会や研究会等への協力・後援・共催活動です。毎年開催される精神保健福祉普及月間における市民公開講座への後援や講師の派遣、沖縄心身医学協会の市民公開講座における共催や啓発講演への協力などの活動があります。また、2008年10月17～19日には沖縄心身医学会の大宜見義夫理事を大会長として第26回日本小児心身医学会学術集会を沖縄で開催し、2009年1月30～31日には、沖縄心身医学会会長 近藤毅を年会長として第48回日本心身医学会九州地方会を沖縄で開催する機会を得ることができ、各方面からも好評を得ております。

第三点として、県内外の著名な第一線の研究者等の招聘や国外の心身医学領域の研究者との学術交流活動が挙げられます。とくに、国立台湾大学医学院との学術交流は、前沖縄心身医学会会長である石津宏名誉教授がレールを敷いて下さり、毎年、沖縄と台北を交互に相互訪問しての大学間合同シンポジウムを行いながら、学術交流および友好を深めております。最近では、2010年8月6～7日に心身医学関連領域における学術交流会議を沖縄で開催しております。

上記の活動により、心身医学に特化した総合的および全人的な医療の啓発と普及とともに、会員への心身医療や最新の知識の習得・研鑽に励んでいる次第ですが、家庭医、総合診療医を志す若手医師が少しずつ増加している近況にあり、益々本医学会が沖縄県の心身医学の発展に貢献すべく努力してまいりたいと存じます。沖縄県医師会および会員の皆様方におかれましては、本医学会の趣旨にご賛同いただき、これまで同様のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。